

資 料

～宮崎県医師会～

平成14年度地域診療情報連携推進事業 発表会

日時：平成15年7月11日(金)
場所：厚生労働省講堂(低層棟2階)

宮崎県医師会
宮崎健康福祉ネットワーク協議会

はにわネット：<http://www.haniwa-net.jp/>

宮崎健康福祉ネットワーク

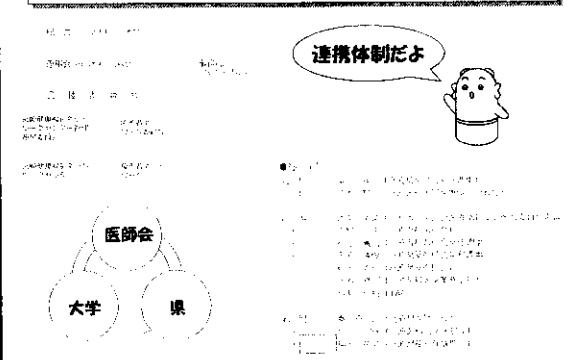
Miyazaki Health & Welfare Network



地域医療情報の共有・活用を目的とした
宮崎健康福祉ネットワーク

はにわネット：<http://www.haniwa-net.jp/>

はにわネット協議会 組織



はにわネット：<http://www.haniwa-net.jp/>

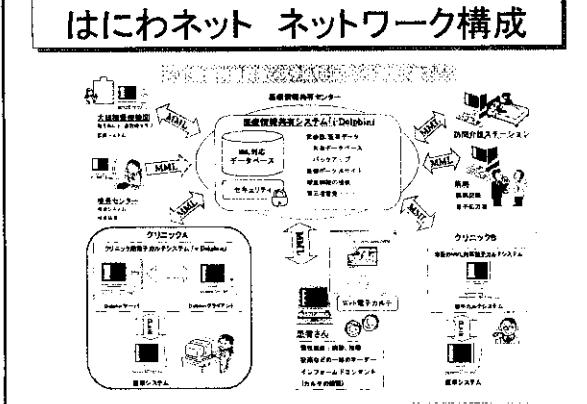
はにわネットの特徴

- センター方式の情報連携**
情報はネットワークセンターに集めて共有するよ
- 患者様との情報共有**
患者様もカルテに入力できるよ
- オープンシステム**
色々な電子カルテ、レセコン、検査センターが参加できるよ



はにわネット：<http://www.haniwa-net.jp/>

はにわネット ネットワーク構成



はにわネット：<http://www.haniwa-net.jp/>

電子カルテシステム

Web版電子カルテシステム

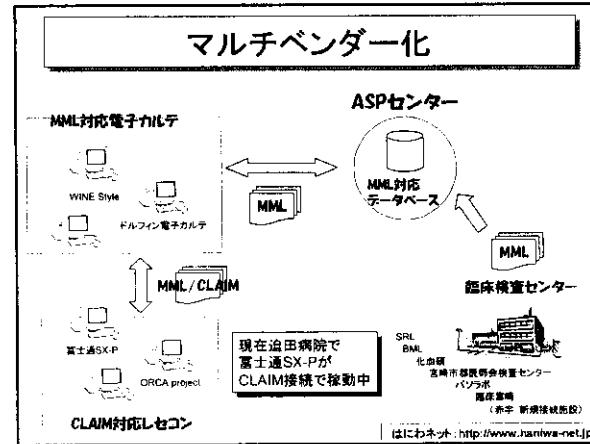
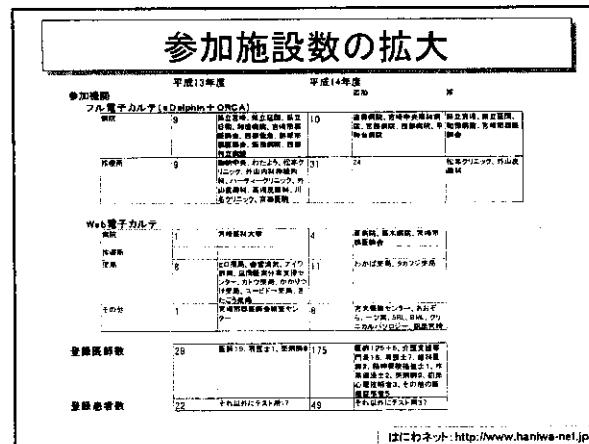
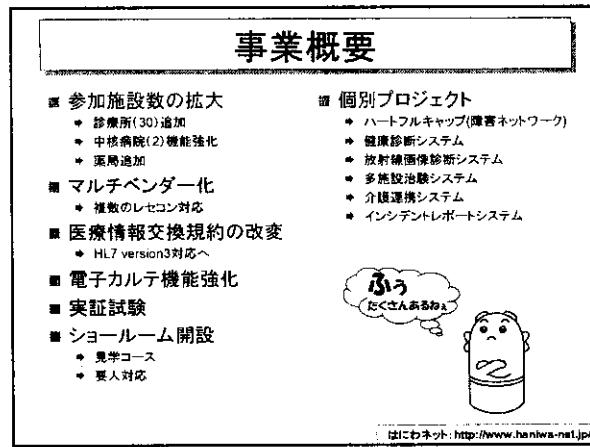
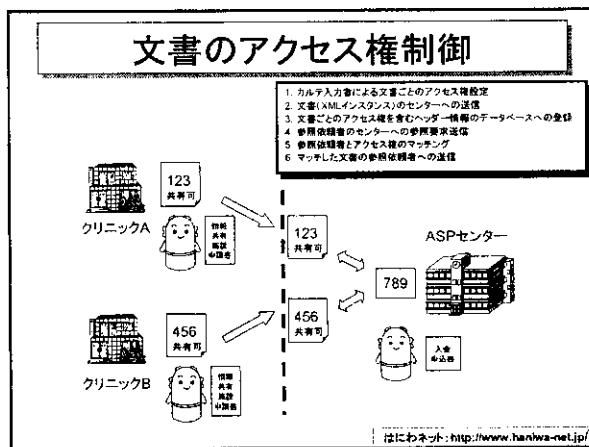
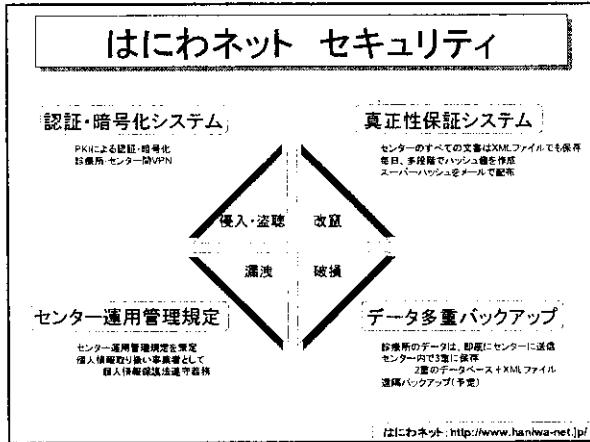
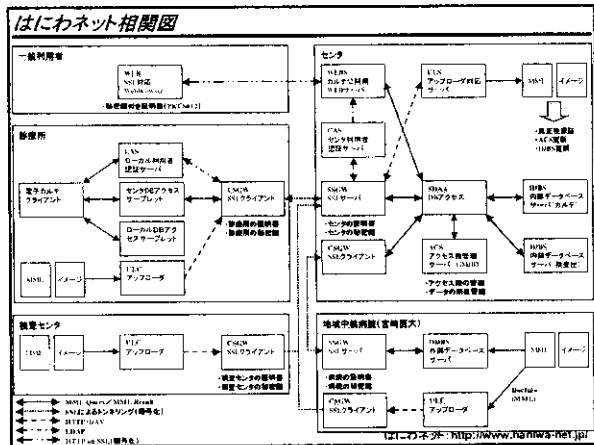
インターネットでカルテにアクセス
患者からの登録
医師(等)の登録やモバイルアクセス
認証には鍵が必要
文書にアクセス権管理

Web電子カルテ

センターシステム

インターネット
認証サーバー
アクセス権管理サーバー
電子カルテサーバー
文書のバックアップ
文書の連携

はにわネット：<http://www.haniwa-net.jp/>



レセプトの電子的提出

■富士通レセプトコンピュータ

[ひがわ井]
- 抗癌ハートナ メディカルネットワーク医療会社
- 脳梗
 - ひがわ中にマスクの鼻漏し又は咳漏を行ひ、5月上旬には花粉、
 - 名古屋市立図書館、近鉄名古屋駅、
 - 7月説教（6ヶ月説教）を受取スコット病院予定。
 - 8月2～3ヶ月予定で通院予定。本院就診予定。
- ほねだ豊益園 作業療法室 3年半であります。4月既正直園となつたの頃先生より「既正直園も安心してからにこなしてほしい」との意図で、6月から定期検査をすることになつた。

【取扱会社】
・投販パートナー 同業会社さくらデーターサービス
・代理店
　・順序にマスターの発售と作成を5月に完了し、
　　7月請求（もろびおこな）をチケット販売予定。
・販売代理店理由
　・販社（データ刈込不適と顧客マスターを複数作成の面により
　　過負担が認められ、結果4月改訂後の判断となつたため。

西高院は6月中旬に通常財政を完了し、7月からテスト運用を本稼働となる。

■サンヨーレセプトコンピュータ

【加納中央版】 各月提出分（5月のレセ）より、本請求開始

レセプ 猪足
一施設がフォーマットの違いにより国保連合会から受け入れ困難とされた。

(DOS/CSV形式): 簿記入れ可
(MS-DOS形式): 簿記入れ不可

開拓者: <http://www.haniwa-net.jp>

Digitized by srujanika@gmail.com

医療情報交換規約の改変

■MML Version 3.0開発方針

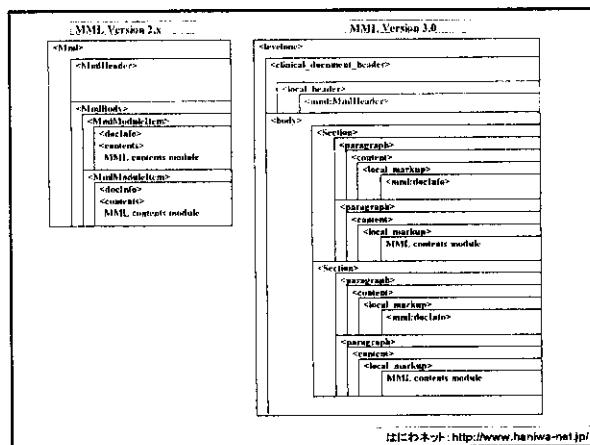
→HL7 CDAをベースにMMLを再定義

→HL7 CDAとの互換性をとるため、HL7 CDAの拡張記述の方法を利用

■ドルフィンプロジェクトはMML V3を採用

→eDolphin、センターサーバーで実装完了

はにわネット：<http://www.hanwa-net.jp/>



ショールーム等(広報活動)

■見学コース

ショールーム

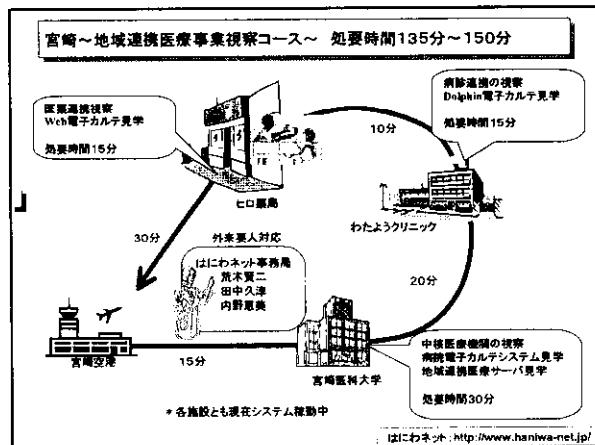
■ホームページ

■パンフレット

■ポスター

■紹介ビデオ作成

はんわネット: <http://www.hanwa-net.jp/>



はにわカード

ご利用上の注意

- はにわネット固有の地域個人ID
- 現時点では、プラスチックカード
- 将来は、住民基本台帳カードとの共同運用も考慮(認証用ICカード)

・本カード背面に記載されているID番号は医療情報共有に必要です。
・あらかじめ機関で提示していただくか、ID番号をお知らせいただくと医療情報共有をいたします。
・医療情報共有を希望しない場合は提示する必要はありません。
・このカードを失くした場合は直ちに参加医療機関もしくは協議会事務局へご連絡ください。
・このカードにパスワードなどを書き込みないでください。

宮崎県健康福祉ネットワーク協議会
宮崎県医師会館内
電話: 0985-22-5118

はにわネット: <http://www.hanawa-net.jp/>

はにわネット 体験コーナー

はにわネット: <http://www.hanwa-net.jp/>

はにわネット ホームページ

はにわネット: <http://www.hanwa-net.jp/>

個別プロジェクト

- ハートフルキャップ(障害ネットワーク)
 - ◆ 優れたFCにて、BBSベースのコミュニティは構成されている。
 - ◆ 各利用者(障害者及びその家族や周りのサポートする方々)の登録案内を開始
 - ◆ デンブレートの様式作成済み、現在開発中
- 健康診断システム
 - ◆ 健康診断データの送信システムの構築が完了し、サーバの設置及びデータの収集送信テスト実施を実施中。
 - ◆ 健康診断システムの対象者ははにわネットへの参加の手続きの案内を実施し、運用を開始する予定
- 放射線画像診断システム
 - ◆ 放射線画像診断支援システムとして、Webからの参照システムの構築を行う。
 - ◆ 各 医療機関で発生するDICOMのデータとセンターサーバの接合について、実装を行う準備を開始している。
- 多施設治療システム
 - ◆ 全般的な治療ネットワークとの整合性を取るために、現在調査中
- 介護連携システム
 - ◆ デンブレートの基礎デザインは作成済み。
 - ◆ 実装準備中
- インシデントレポートシステム
 - ◆ 開発完了し、各医療機関に展開中。

はにわネット: <http://www.hanwa-net.jp/>

ハートフルキャップ

目的
障害を持つ方の情報をそのライフステージごとに貯え、必要に応じてその情報を共有し、活用することを後詮、実践、評価していく。

参加者

- 障害児・者
- 保護者
- 医師
- 看護師
- 保健師
- 臨床心理士
- 作業療法士
- 言語療法士
- 理学療法士
- 教師
- 保育士
- 地域コーディネーター

はにわネット: <http://www.hanwa-net.jp/>

介護連携システム

はにわネット: <http://www.hanwa-net.jp/>

インシデントレポートシステム

はにわネット: <http://www.hanawa-net.jp/>

インシデントレポートシステム

はにわネット: <http://www.hanawa-net.jp/>

実証試験

■主としてアンケートによる調査を実施

はにわネット: <http://www.hanawa-net.jp/>

地域診療情報連携推進のための課題

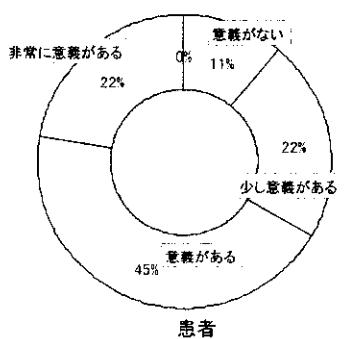
- 電子カルテの普及
 - ◆ システム価格の低廉化
 - ◆ システム操作性の向上
 - ◆ 電子カルテバリエーションの増加
 - ◆ フォローアップ体制の確立
- 行政の後押し
 - ◆ 地域連携推進のための何らかの制度化が必要
診療報酬に反映(例えば 地域連携IT加算)
地域連携実施のためのガイドラインの提示
行政サイドでの担当部署の設置(例: 地域診療情報連携室)
- 地域住民の啓蒙
 - ◆ 地域連携の必要性を認識してもらう
 - ◆ 地域連携システムを安全に活用するリテラシー教育

はにわネット: <http://www.hanawa-net.jp/>

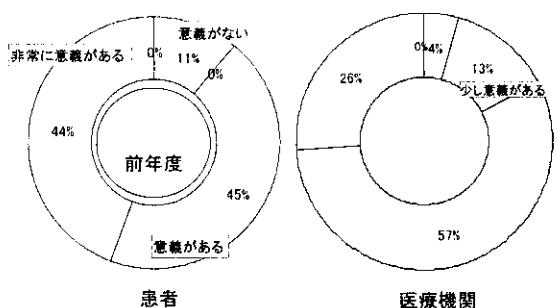
アンケート結果

平成15年7月11日報告

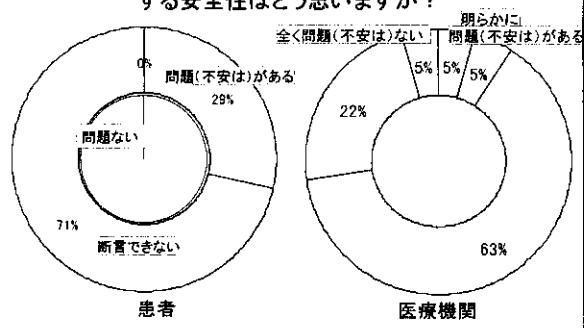
実際に、はにわネットに参加してみて、
どう感じられましたか？



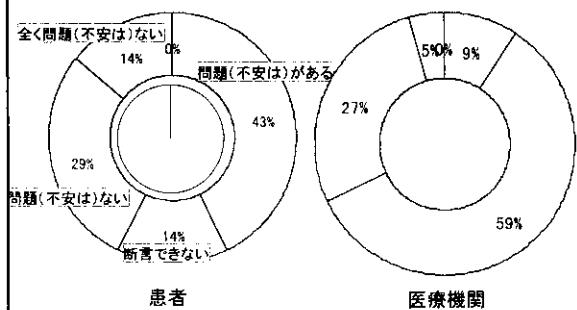
患者様の診療情報を施設間で連携・共有すること
の意義をどう考えますか？



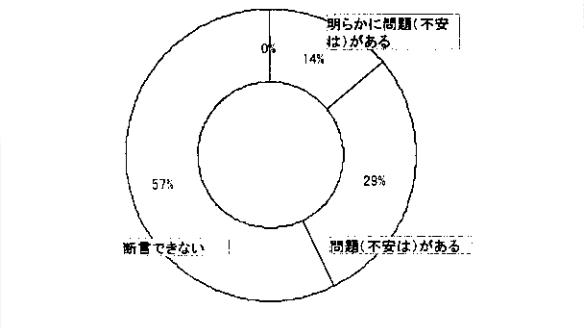
患者様の診療情報が外部への漏洩する懼れに対する安全性はどう思いますか？

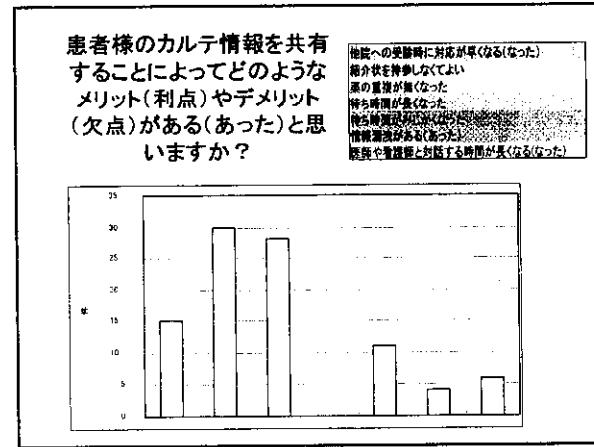
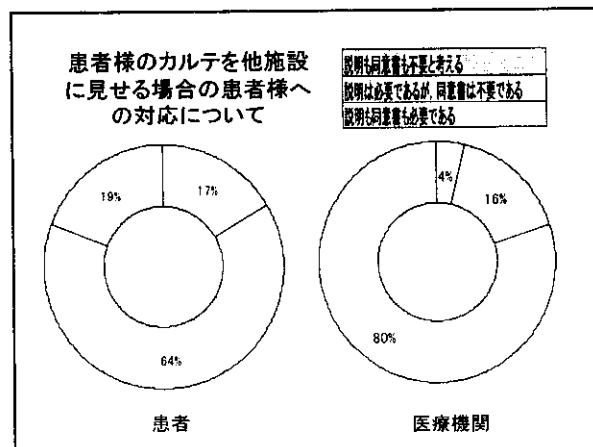
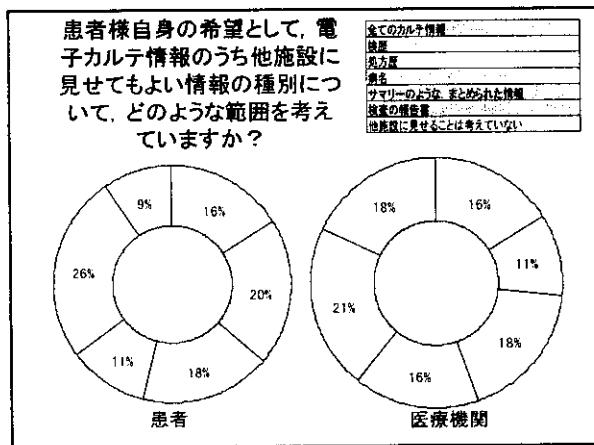
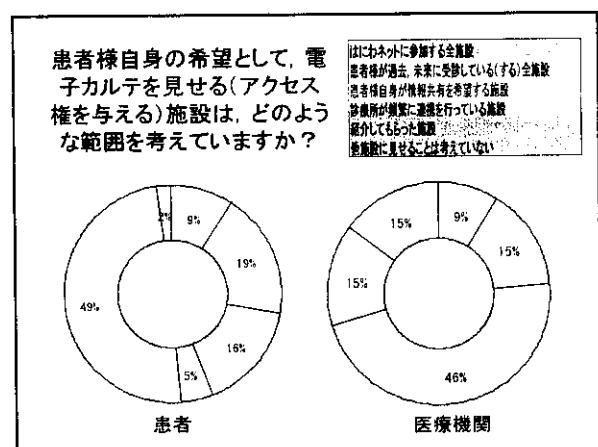
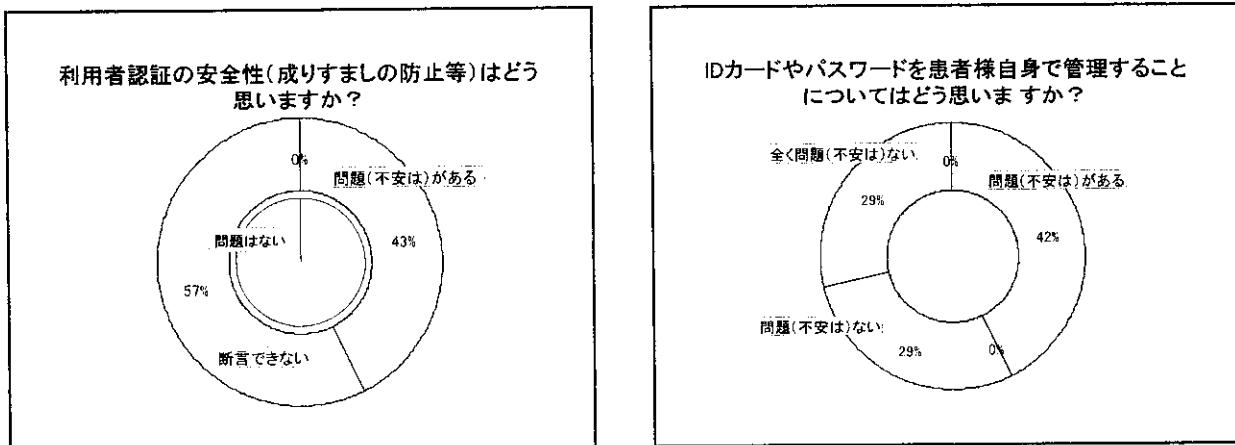


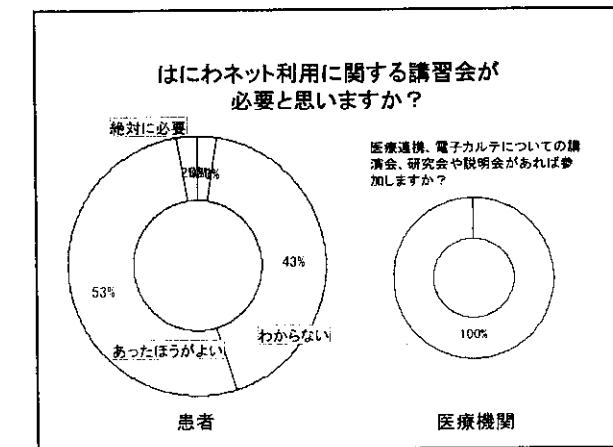
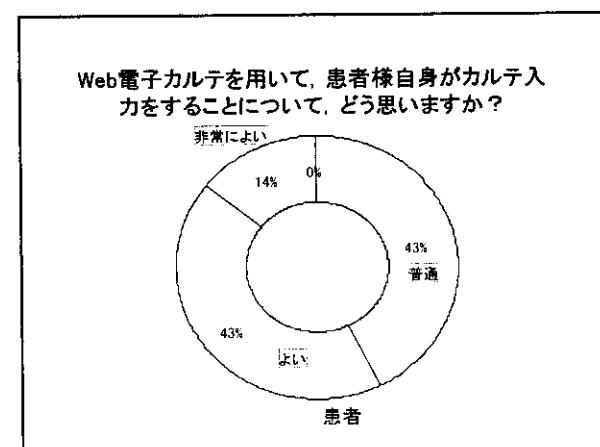
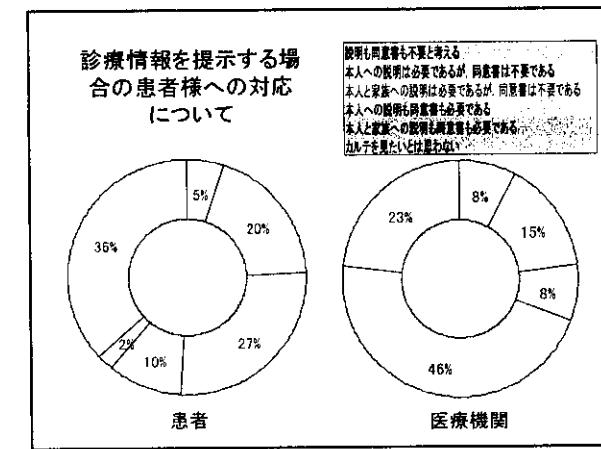
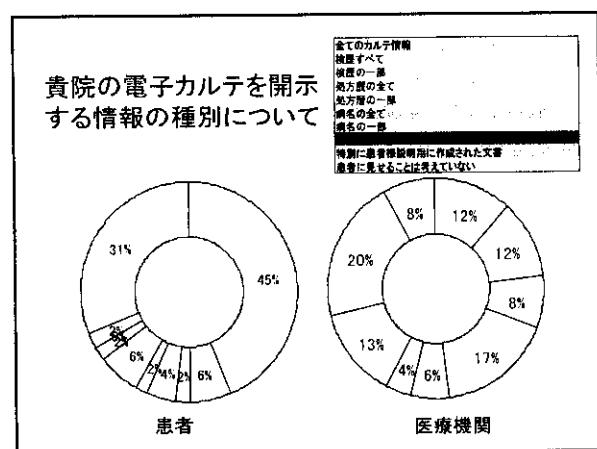
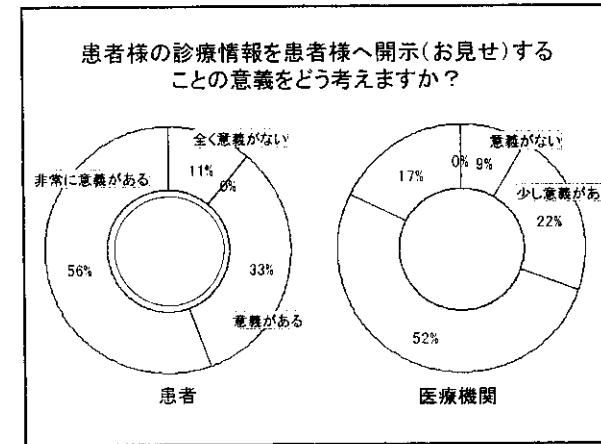
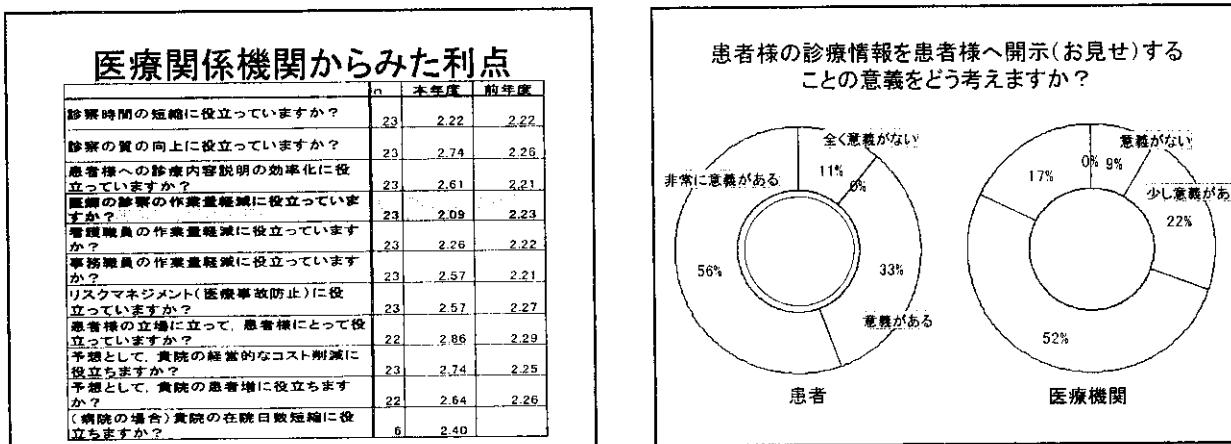
患者様の診療情報が意図的に改ざんされないか
不安がありますか？



患者様の診療情報が共有希望施設以外で
閲覧されていないか不安がありますか？







電子カルテの使い勝手 1

被験者の属性(性別、年齢等がないことは問題でない)	スコア(スコアの範囲は0から10まで)	得点は如何ですか	他の人に実施してもらいたいですか?
カルテ参照、記入範囲について	3.04	3.08	3.25
	3.28	3.11	3.29
支付請求書-貢献額について	3.17	3.21	3.33
	3.28	3.17	3.33
シェーメル登込み範囲について	3.25	3.21	3.25
	3.17	3.28	3.28
スラッシュバーコス(重複の範囲)について	3.25	3.13	3.00
	3.17	3.22	2.94
既オーダー(スタンダード)範囲について	3.33	3.21	2.88
	3.11	2.88	2.67
注用オーダー(スタンダード)範囲について	3.14	3.18	3.05
	3.00	2.81	2.75
既既オーダー(スタンダード)範囲について	3.29	3.25	3.04
	3.17	3.00	2.91
既既既オーダー(スタンダード)範囲について	3.18	3.24	3.00
	3.33	3.20	2.87
既オーダー(スタンダード)範囲について	3.27	3.32	2.98
	3.29	3.43	3.07

電子カルテの使い勝手2

被験者の属性(性別や年齢など)は、実験に用いられますか?	レスポンス(結果の表示)は、実験内で用いられますか?	見直しは如何ですか?	被験者は充実していますか?	
個人入力画面について	3.17 3.50	3.26 3.33	2.91 2.94	2.57 2.67
手引画面について		2.94 3.50	3.18 3.25	3.18 3.17
操作介面について	2.93 3.33	3.07 3.17	3.07 3.17	2.87 3.09
表示画面について	3.41 3.38	3.27 3.31	3.27 3.31	3.14 2.94
後援画面について(後援参加者の出来る画面の小切手など)	3.57 3.50	3.29 3.00	3.29 3.50	3.29 3.00
地域選択画面について	3.30 3.49	2.80 3.21	3.30 3.40	3.30 3.21
利用者登録画面(Web)について	3.33 3.60	3.17 3.40	3.08 3.53	3.17 3.27
患者登録画面(Web)について	3.38 3.44	3.27 3.31	3.18 3.39	3.09 3.13

電子カルテへの要望1

書がある	役に立つ	非常に役立つ	必要ない	必須	
糖尿病(併存糖尿病)をグラフにして、量と卵の関係を示す。	0.0	0.0	26.9	42.3	39.8
筋力・筋量・筋肉の強さを測定する方法。	0.0	0.0	18.5	63.0	18.5
地方の高齢者との安全性チェック	0.0	0.0	14.8	55.6	29.6
地方の高齢者との安全性チェック	0.0	7.4	28.6	48.1	11.1
筋力・筋量・筋肉の強さを測定する方法。	0.0	19.2	30.8	34.6	15.4
筋肉の強さを測定する方法。	4.0	4.0	20.0	48.0	26.0
筋肉の強さを測定する方法。	0.0	0.0	7.4	52.0	29.6
筋肉の強さを測定する方法。	0.0	4.5	18.2	50.0	31.8
筋肉の強さを測定する方法。	0.0	4.5	18.2	59.1	18.2
筋肉の強さを測定する方法。	0.0	4.5	40.9	27.3	22.7
筋肉の強さを測定する方法。	17.3	25.9	37.0	16.5	14.8
筋肉の強さを測定する方法。	0.0	7.7	30.8	34.6	28.9
筋肉の強さを測定する方法。	0.0	7.7	34.5	29.6	18.2
筋肉の強さを測定する方法。	0.0	7.7	37.0	27.3	18.2
筋肉の強さを測定する方法。	0.0	7.7	37.0	34.6	22.7
筋肉の強さを測定する方法。	0.0	7.7	37.0	34.6	22.7

電子カルテへの要望?

	書がある	後に立つ	非常に役立つ	必要ない	必須
データーを参考したと 自動的に選択スクリムに反映される	0.0	0.0	0.1	27.3	63.6
電子システムで行われるが 電子カルテに反映されない	0.0	0.0	13.6	18.2	72.7
医療システムの操作結果が 電子カルテに反映されない	0.0	0.0	18.2	40.9	40.9
既存のレコードの修正を情報が 一括して電子カルテに反映される	0.0	0.0	18.2	31.8	50.0
プログラムによって正確なカルテには 含まれないものが混在する	0.0	14.8	37.0	22.2	25.9
バッタリなどの荷物混入やラフ (いわゆる誤差)がある	0.0	18	50.0	26.9	18.2
初診、再診(よみうり知識)の 電子カルテ履歴での直前結果	0.0	0.0	40.9	27.3	36.4
総合病院を複数(周辺)しらうじ手扱 モノ一人で管理	0.0	7.4	29.6	37.0	25.9
専門病院が複数回連携時に記入し 異なるカルテがある	0.0	13.6	54.5	27.3	8.1